

平成30年度 議会報告会

意見交換概要 テーマ「子育てについて」

平成30年11月3日(土) 午前の部

項目	要 旨
医療費	子ども医療費助成について、現在は中学生までだが、高校生まで拡大してほしい。成田市より財政規模が小さい自治体も実施している。健康格差の要因となっている。
	インフルエンザ予防接種の助成が無い。 学級閉鎖になると、いろいろな支障が多い。
子どもの居場所づくり	子どもの居場所づくりは大事だが、一番は現状をつくった教育が問題だと思う。議員や市職員に知恵を出してもらい、一つずつ解決してもらいたい。
	保育園にはいろんな規制があり、ブランコを使える時間が限られている。怪我をさせないようにということはわかるが、逆に怪我をしやすい体になっていると思う。自然環境の中で子育てができることは、成田市として強みだと思う。そのようなところへ行きやすい環境を整えてほしい。
	児童ホームへ行けなくなった高学年の第3の居場所、外遊びをする場所、異世代・多世代交流ができる場所が必要。公園では禁止事項が多く、子ども達が自由に遊べる場がない。無料で自由に遊べ、安全安心な場所が必要だと思う。
	プレーパークでは、高齢者が伝統行事を子ども達に教え、親世代は子育て世代の方と知り合うことができる。幅広い世代が集まれる場所が必要だと思う。成田市の強みになるのでは。
給食費無償化	学校給食費を無償化してほしい。
各種事業	「母子・父子家庭招待事業」として、潮干狩りを行っていたが、今年度より廃止となってしまう残念。市民サービスのお金を削っているように感じる。
	市からの委託を受けて、子育て支援事業を企画運営をする「児童ふれあい交流事業」があるが、応募手続きを簡単にしてほしい。
	就学前の頃から、障がい者や高齢者の施設を訪問する事業があると良い。
なかよしひろば	成田市は子育て支援について、よく取り組んでいると思う。 なかよしひろばには、子育て中の人が集まってにぎわっている。